

小委員会での主な質疑事項

主な質問	回答の要旨
「合意形成の必要なもの」にある「建て替えの必要性について」を議論するためには、「論点の整理が必要なもの」の中にあるテーマの議論がなされないと結論は出し難い考える。 よって、この建て替えの必要性については各テーマの議論を通じて合意形成がなされていくものと考えて良いか。	ここで言う建て替えの必要性とは、各論点を議論していく前に、大前提として、老朽化が進む本庁舎の建て替えそのものが必要か否かという点について合意形成を図るものである。これは場所の議論に先立つものであり、北か南かという議論とは別でなされる。 また、仮にここで建て替えの必要性についての合意形成が図られたとしても、最終的に建て替えの必要がないことを理由に議案に反対するのかどうかは各議員の自由である。但し、合意形成がなされた以上は、以後の議論は建て替えが必要という前提で議論そのものは進めていくことになる。
「合意形成の必要なもの」とはどういった意味か。	議論を進めていく上での最低条件のことを意味している。すなわち、この点の合意形成がなされていないと議論そのものがスタートできないと考えられるものである。
「現本庁舎の修繕に係るコストについて」に関しては、「合意形成の必要なもの」に入れて議論するべきと考えるがどうか。	※小委員会の議論を経て、位置づけを変更した。
議論における優先順位はこの表の通りか。	まず、「合意形成の必要なもの」から議論を始めて、ついで「論点の整理が必要なもの」に進んでいく。ただし、各枠組みの中での優先順位は表の通りではない。
行政による十分な広聴活動とはどういったことを指すか。	その基準等についても今後ご議論いただく形を想定している。
ここに示されているテーマを議論するうえで、別途資料が必要と思われるものもある。そういったものについては資料提供をいただけたらと考えて良いか。	お見込みの通りである。
今後の議論のスケジュールが必要と考えられるが如何か。	この進め方の整理について、7月19日の協議会で全体の合意をいただいた後、この枠組みを踏まえたスケジュールを提案させていただき、まずは小委員会にお諮りする。
テーマによってはセットで議論したほうが良いものも散見される。ご一考いただきたい。	実際の議論に入る際には、そのように進めさせていただく。